

西南学院大学研究データポリシー 補足付資料

(目的)

1. 西南学院大学（以下「本学」という。）は、真理の探究と普遍的な課題解決のための活動を通じ、世界の平和と文化の創造に貢献することを目的とし、研究成果や知見を積極的に社会へ還元することを「西南学院大学の研究に関する基本方針」に掲げている。

本学は、研究活動で生み出される研究データの適切な管理、公開及び利活用の促進を通じ、地域社会および学術研究の発展に貢献するための基本方針として、西南学院大学研究データポリシー（以下「本ポリシー」という。）を定める。

(補足)

本ポリシーは、建学の精神に基づいて作成された「西南学院大学の研究に関する基本方針」に基づき策定するものであることを示した。

デジタル化の進展により、社会全般でデータの重要性が増している。特に研究データは学術の発展に不可欠であり、その利活用への期待が高まっている。本学は、研究データの効率的かつ適切な管理環境を整備し、研究活動を加速させるとともに、社会の期待に応えることを目指している。本ポリシーは、研究データの管理と公開に関する基本方針を定め、学術の継承と発展に寄与することを目的としている。

(研究データの定義)

2. 本ポリシーにおける研究データとは、本学研究者（以下「研究者」という。）によって、研究活動の過程で収集又は生成された情報をいい、デジタルか否かを問わない。

(補足)

「研究データ」とは、研究者が研究に利用するデータである。デジタルか非デジタルかを問わず、研究対象から新規に収集・生成された一次データ、一次データを加工して生成した二次データ、データを生成するためのツールやプログラムコード、研究課題に関連する資料など、幅広い情報を含む。

「研究者」とは、本学の教職員、学生、その他本学において研究活動を実施する全ての者をいう。教育を受けることや研究・教育活動を事務的に支援することは「研究活動を実施する」に該当しない。

なお、研究者が以前に在籍した機関で収集または生成した研究データであっても、本学在籍中にこれらを保持している場合には、本ポリシーの対象となる。

(研究データの管理等)

3. 研究データの管理、公開及び利活用の方法は、それを収集又は生成した研究者が、法令、規則及び倫理の範囲内並びに他の者の権利を害さない範囲内において、決定することができる。

(補足)

「研究データの管理」とは、データの収集、生成、整理、解析、加工、公開、保存、破棄等、研究活動の開始から終了までの研究データの取扱いを定め、これを実践することをいう。

「研究データの公開」とは、研究データを他の者が利用できる状態にすること、「研究データの利活用」とは、公開した研究データを用いてより多くの研究成果等が生み出されることをいう。

研究者は、法令、契約、本学が定める規程、及び各研究分野において要求される倫理指針等を遵守して、研究データの管理を行うことが要求される。また、本学では「研究資料等の保存に関する申し合わせ事項」において、研究データの保存年数を「論文等の研究成果発表後 10 年間」と定めており、特別の理由がない限り、当該規定の年数を下回る設定はできない。

なお、研究者は、異動又は退職する場合、その管理する研究データの取扱いをあらかじめ定めなければならない。

(研究者の責務)

4. 研究者は、前項に掲げる範囲内において、研究データを適切に管理し、可能な限りそれを公開し、利活用に供する。

(補足)

研究データの共有・公開に際して、法令等の他に以下の事項に留意が必要である。

- ・研究分野やコミュニティの慣習
- ・研究対象である社会、およびそこに属する個人々人への危険性回避
- ・国家安全保障、国際情勢
- ・データ利用に関する権利者への許諾 等

また、研究データの適切な管理を行う上で、FAIR 原則※ (Findable : 発見可能性、Accessible : アクセス可能性、Interoperable : 相互利用可能性、Reusable : 再利用可能性) を踏まえ、可能な限り研究データの利活用を促進することを考慮すべきである。

(※データ共有の基準としての FAIR 原則 : <https://biosciencedbc.jp/about-us/report/fair-principle/>)

(大学の責務)

5. 本学は、研究データの管理、公開及び利活用を支援する環境を研究者に提供するものとする。

(補足)

本学による具体的な支援として、以下のものが考えられる。

- ・適切な研究データ管理に資する研究データ管理基盤の提供
- ・機関リポジトリ等の研究データ公開基盤の提供
- ・本ポリシーに基づく研究データの管理及び公開の推進のための啓発及び支援
- ・研究データの管理及び公開に際して留意すべき、法令、本学規程等に関する情報提供

(その他)

6. 本ポリシーは、社会や学術状況の変化に応じて適宜見直しを行うものとする。

以上